

きょうと シルバーだより

No. 80 爽秋号 令和2年9月



(写真：「清滝川」 武久 辰雄会員撮影)

定期総会報告

就任のご挨拶

KSRだより

地域紹介

〔南区〕

ふれあいの小窓

事務局だより

人事異動について

緊急時の連絡先について

委員会報告

就業開拓員募集

自転車安全講習会

公益社団法人 京都市シルバー人材センター

定期総会報告

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、会員の皆様に会場へのご来場を自粛していただくようお願いし、感染予防に十分配慮し規模を縮小した上で、令和2年度定期総会が、5月27日（水）午後2時から当センター北部支部で開催されました。

議事に先立ち、京都府知事、京都市長、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会及び公益社団法人京都府シルバー人材センター連合会から祝電をいただいた旨の報告を行いました。

その後、議長に北区の足立久会員が選出され、足立議長による議事運営のもと、次の4つの議案について、議案説明・審議が行われた結果、4議案すべてが承認されました。続いて、令和2年度の事業計画及び収支予算が報告されました。

定期総会は事業運営の内容を決定する大切な場であるとともに、会員の意思表明の機会でもあります。今年は、残念ながら、会場へのご来場を自粛していただくようお願いいたしました。が、今後とも積極的な参加をお願いします。

議決事項

- ・議案第1号 令和元年度事業実績について
- ・議案第2号 令和元年度収支決算について
- ・議案第3号 役員の選任について
- ・議案第4号 理事長への権限委任について

報告事項

- ・報告第1号 令和2年度事業計画について
- ・報告第2号 令和2年度収支予算について

議案第3号で、新役員の承認が行われました。新任役員及び退任役員は、次のとおりです。（五十音順）

○ 新任理事

田中 均、松本 建次、馬屋原 宏

○ 新任監事

絹村 円

○ 退任理事

石黒 善治、廣野 貴夫、藤中 良二

○ 退任監事

工藤 直之

退任されました役員の皆様には、当センター発展のためご尽力いただき、ありがとうございました。

定期総会に引き続き、令和2年度第2回理事会が開催され、理事長及び副理事長の選定が行われました。

審議の結果、理事長には松本理事、副理事長には馬屋原理事が選定されました。



就任のご挨拶

公益社団法人京都市シルバー人材センター理事長 松本 建次



5月の定期総会後の理事会におきまして理事長に就任し、早や3箇月が過ぎようとしています。この間、センター会員の皆様が、京都市内の至る所で活躍されている姿を拝見し、改めて元気な高齢者の方々が地域社会を支えていただいていることを頼もしく感じている次第です。

我が国では、少子高齢化が急速に進展し、今後、労働力人口の減少が見込まれる中、働く意欲にあふれた高齢者の皆様方が、その能力や経験を十分にいかして、年齢に関わりなく活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することがますます重要となると言われております。

当センターは、高齢者の皆様に適した就業の機会を提供することで、高齢者の皆様が働くことを通じて健康に年を重ねていただくとともに、地域社会に貢献しているというやりがいと誇りを持っていただくことに努めており、まさに「生涯現役社会」の実現に寄与しているものと考えております。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大により日本経済が大打撃を受け、4月以降、当センターにおきましても観光産業関連をはじめとして受注額が大幅に減少するなど、非常に厳しい状況下に置かれております。しかしながら、高齢者の皆様方が生き生きと活躍できる社会の実現に向けて、当センターの果たすべき役割は非常に大きいものであり、新型コロナウイルスの感染の拡大という困難な状況の中においても、何としてもシルバー事業を推進していかなければならないものと実感しております。

会員の皆様、役員の皆様及び事務局と一体となって、当センターの発展に取り組んでまいりたいと考えておりますので、どうぞ、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

KSRだより

〈 令和2年度 〉 ～ KSR事業活動報告 ～

～ 後期事業活動予定 ～

実施行事	実施予定日	実施場所・内容
料理講習会	・10月（予定）	・大阪ガス
中級研修会	・11月（予定）	・堀川今出川事務所2階会議室
ブロック長研修会	・12月17日（木）	・堀川今出川事務所2階会議室
ボランティア活動	・2月	・タオル寄贈

《 南区地域班 》

南区地域班は、桂川（久世橋）を挟んで東西に長細い地域を担当しています。

会員数は概ね280人前後で、従来から20人程の班長が配布や地域交流の取組を行うとともに、毎年実施される南区民まつりにおいては、会場である東寺周辺での普及啓発活動を実施してきました。

ただ、数年前に当時の地区長が亡くなられ、後任地区長不在のままここ数年が経過しており、その中で班長も高齢化などの理由で減ってきています。

現在も地区長不在の状態は続いているのですが、今年度の取組として、10月に予定されている地域班の全市一斉街頭啓発活動に向けて地区会議を開催して、その中で地区長不在を解消するとともに班長の拡充を図り、街頭啓発を皮切りに改めて地区活動を活発にしていきたいと思っていますので、是非、南区在住の会員におかれましては、今後の取組に積極的に参加いただければと思いますので、よろしくお願いします。

《 KSR南区月例会の紹介 》

南区の月例会は、南区ボランティアセンター1階をお借りして、土曜日の午前11時から正午まで開いています。会員数は40名です。出席者は月によって変わりますが、13名～20名位です。

内容は、ブロック長会議の報告、KSRリボンの会のお便りの配布、講習会の案内、チラシの配布等です。新入会員が出席したときは、自己紹介をしていただきます。あとは皆さんのご意見等を伺います。3名の班長さんが、月例会に参加されなかった会員さんに毎月配布物を届けてくださいます。

新型コロナウイルスの影響で、令和2年の月例会は、7月に久しぶりの開催となりましたが、皆さんと元気に集うことができました。これからも月例会の理解を深めるためにも、参加者が一人でも多くなるように声掛けをしていきたいと思っています。

南区ブロック長 ： 田中 清美

この頃思うこと

世間で言う正真正銘の高齢者の仲間入りで年齢も節目の年になる。社会的なしがらみや私的にも役割もなくなった環境になり、住まいを処分してある程度の断捨離もした。これからは自由な時間で好きな事・やりたい事をして充実した日々を過ごせると思っていたが、現実とは違っていた。ポツンと独りになって一段落すると分からなくなった。何をしたいのか？何ができるのか？さっぱり見えなくて感動も気力もない孤独な老人がひとり。趣味もなく、ましてや今さら夢など思いつかない。予測して準備してなかったのかと悔やんだり、否、それとも余裕なく今を生きていたからだろうか。やりたい事が自分の心から湧き出てくると思っていた。

シニアに向けてテレビや雑誌で紹介されたり話を聞くにつけ元気いっぱい人生を謳歌している人々。別世界のように思える。身近にもシルバー人材センターで楽しく活動されている先輩の方々にお目に掛かり話を聞いて感心しきりで自己肯定感が低くなってしまふ。

先日、新聞で思いついたことだが、今、コロナ禍で京都もインバウンドや国内から人が訪れなくなり、低迷する街の様子の記事を見て、京都の魅力は何だろう？今までどうしてあんなに大勢の人が訪れていたのだろうか？と考えた。「そうだ！京都へ行こう！京都を知ろう！」そして思い出した。昔はよく旅行に出掛けたことを。住んでいる足元の京都の知らない所を訪れるのも旅行になる。そうしたら思い立って一人で気負わず気楽に出掛けられる。季節の名所や自然の情報は新聞が役に立つ。敬老乗車証とお茶と慣れないスマホを持って五感を刺激させ、感動・発見で充実と納得の時間を持てたらいいと思う。

T・E

自粛の生活に思う

令和2年2月頃から新型コロナウイルスの蔓延により外出自粛の生活となりました。

このようなときには自宅で本を読もうと思い、近くにある洛西図書館に行き、よく本を借りてきます。白川静博士もかつてこの地域に住まわれたことがあると知り、博士の本を読みました。

「わが住める洛西ニュータウンは白川博士も住みしと『桂東雑記』に」

「天と時と地の利と人の和を託し洛西ニュータウンは実現せしとぞ」

今緑いっぱい森のような街中に流れている小畑川があり、5月下旬頃から6月上旬頃に

蛍が飛び交う姿が見られます。

「小畑河畔に蛍飛ぶを眺めむと子はわが足もと気遣ひ誘へり」

このような景色のある所では人の情緒を育ててくれます。7月に入り梅雨時の豪雨による水害で大変な被害が出たことに心が痛みます。しかし、水がなければ人は生きて行けません。我が家の水道もかねてより琵琶湖疏水からの恩恵を受けるものであり、明治23年に竣工した琵琶湖疏水は今年130周年を迎えたとの京都市上下水道局からの案内を見ました。皆さんも既に見られたことでしょう。私達シルバー人材センターの仕事に携わる者として、少しでも誰かの役に立ちたいと日々努めており、また自分自身も幸せな気分になります。

西京区：樽家 節子

事務局だより

～事務局の人事異動を行いました～

◆令和2年6月1日付けで人事異動を行いましたので、お知らせします。(係長以上)

総務課担当課長（業務課担当課長兼職） 新谷 聖治

緊急時の連絡先（携帯電話番号）について

事務局の業務時間外（夜間・休日）に、緊急の用件で連絡が必要になったときは、次の携帯電話に連絡してください。

連絡先	携帯電話番号	連絡先	携帯電話番号
本 部	090-6676-6853	北 部 支 部	090-3978-6848
東 部 支 部	090-6678-5342	全支部共通	080-4014-8376

緊急の用件とは：

- ・就業中の大怪我、就業先と自宅との往復の途中での交通事故
- ・就業先に損害を与えたり、市民の方に怪我をさせた場合 などで急を要するとき。

委員会報告

◆◆安全・適正就業委員会◆◆

7月は、全国のシルバー人材センターの「安全・適正就業強化月間」です。

当センターでは、毎年、この「安全・適正就業強化月間」に、安全・適正就業委員及び地区安全対策員合同会議を開催してきましたが、今年度は、会議場での3密を避け、ソーシャル・ディスタンスを確保するため、別々に会議を開催することとし、7月20日（月）に安全・適正就業委員会、7月21日（火）に地区安全対策員会議を開催しました。

会議では、安全・適正就業の取組の発信を強化していくことなど、さらなる安全・適正就業推進のための対応策の検討を行いました。

なお、令和2年度の事故発生状況は次表のとおりで、発生件数は就業途上の人身事故は0となって大変喜ばしいことですが、就業中の人身事故や物損事故は令和元年度よりも増加しています。

安全・適正就業委員会では就業現場の安全パトロールを実施し、就業環境を原因とする事故の防止に努めますが、就業中の事故防止には就業環境の整備と就業する人の安全意識の向上が不可欠です。会員の皆さんのご協力をお願いします。

事故発生状況

年 度	人 身 事 故		物損事故
	就業中	就業途上	就業中
令和2年度	3	0	7
令和元年度	2	2	4

※ 各年度7月31日報告分まで

令和2年度から令和4年度までの全国統一スローガン

「いつまでも、働く喜び、無事故から」

会員の皆さん、安全就業に努めましょう。

◆◆就業開拓委員会◆◆

8月6日（木）、令和2年度第2回就業開拓委員会が開催され、新型コロナウイルスの感染拡大が続いている中、企業、団体へ直接訪問できない状況での就業開拓活動について就業開拓員から活動報告などを行いました。

当委員会では、引き続き、より一層の就業開拓活動の推進のため活動してまいります。会員の皆さんも、近隣・知人の方に当センターの利用を勧めていただくなど、就業開拓活動に積極的にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスへの対応について（注意喚起）

新型コロナウイルスの感染が拡大し続けています。会員の皆様におかれましては、いわゆる3密（密閉・密集・密接）の回避、熱中症に注意しながらのマスクの着用、こまめな手洗いの励行など、感染防止に努め、健康にお過ごしいただきますようお願いいたします。

なお、会員の皆様ご自身の感染・濃厚接触が判明した場合には、発注者等への事後の対応が必要になるため、ただちに当センターにご連絡いただきますようお願いいたします。

就業開拓員（女性）募集
－ 10月から半年間、週2日活動－

現在従事している6人の就業開拓員のうち、草野会員（女性）の任期が9月末で満了となるため、その後任の就業開拓員（女性）1名を募集します。

期間は10月から半年間（半年間更新の可能性があります。）、週2回、午前9時から午後5時まで、事業所等への直接訪問により当センターの就業開拓活動を行っていただきます。

応募締切は、9月18日（金）です。

応募又はお問い合わせは、本部篠崎又は新谷（TEL 821-2013）までお願いいたします。

自転車安全講習会開催

安全・適正就業委員会では、9月29日（火）午前10時から、二条自動車教習所（二条駅北西徒歩約5分）にて、京都府警中京署のご協力により、自転車安全講習会を開催する予定です。

参加ご希望の方は、当日、二条自動車教習所にお越しください。予約不要です。

皆さんの参加をお待ちしています。

編集後記

今年は新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、日本でも多数の人々が感染しました。特に高齢者が亡くなるケースが多く、3密を避けるため自粛が求められて下火になり、自粛が解除され安心したのも束の間、最近では第2波到来の如く大都市を中心に感染者が増え続けてきました。現在は症状が軽い、又は出ない若者が中心ですが、やがて高齢者に拡大してくるものと思います。また、地球温暖化の影響で自然災害も多発しており、自分の身は自分で守る覚悟が大切ではないでしょうか。

令和2年9月1日

発行

公益社団法人京都市シルバー人材センター

〒604-8437

京都市中京区西ノ京東中合町2番地

TEL：821-2013 FAX：821-2020